

課題名：冠動脈の慢性完全閉塞病変に対する経皮的冠動脈形成術における、
術前の冠動脈 CT が有効な病変特徴に関する検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、冠動脈の慢性完全閉塞性病変に対する経皮的冠動脈形成術（PCI）について術前の冠動脈 CT が治療の成績に関連する病変形態の特徴を調べています。本研究は、術前の冠動脈 CT が有用な病変形態の特徴の検証を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

本研究は Japanese CTO PCI Expert Registry データベースを用いる研究です（個人が特定されやすい情報を削除した状況で研究を行います）。

Japanese CTO PCI Registry データベースとは、日本慢性完全閉塞インターベンション専門家会議より認証された慢性完全閉塞性病変に対する PCI の専門家による、治療指針に関する合意声明を作成することを目的としたデータベースです。

2014 年 1 月から、2022 年 12 月までの間に、本データベースに情報が登録されている患者さんが対象となっています。

◆研究に使用される情報・試料◆

症例基本情報（年齢、性別、PCI 施行日、身長、体重、診断名、病歴、合併症等）、冠動脈・CTO 病変情報、CTO 手技情報、手技結果・治療結果、転帰（術後 1 か月）

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 12 月 3 日以降

◆研究方法◆

本研究では、多機関共同研究で集めた Japanese CTO PCI Expert Registry の情報を用いて実施します。このデータベース内の情報には、当院の患者さんの情報を含むことがあります。データベース内に登録されている情報の中から、上記に示す、研究に使用される項目を取得し、本研究の目的を明らかにするための解析を行います。

◆利用するデータベースについて◆

本研究で用いるデータベースについての詳細は、以下の URL をご参照ください。

[http:// www.ctopci.com](http://www.ctopci.com)

＊ 研究成果は論文化あるいは学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は含まれません。

＊ 利用する医療データベースから提供される患者さんのデータには、氏名や住所やカルテ ID など、患者さんを特定することができる情報は含まれず、当院のカルテ情報とも連結することが不可能な状態で提供されます。そのため、本研究の対象となる可能性がある場合で、かつ、研究への参加拒否のご意向がある場合においても、その患者さんの情報を特定することは困難であり、ご意向に沿うことが不可能であることをご了承ください。ただし、Japanese CTO PCI Expert Registry に登録されている情報の利用についてご同意いただいた内容に対する撤回のご意向がある場合は、以下までお問合せください。

【研究主体（患者さんの医療情報の提供先）】

一般社団法人 日本慢性完全閉塞インターベンション専門家会議

ホームページ： [http:// www.ctopci.com](http://www.ctopci.com)

連絡先： ☎710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1

Japanese CTO PCI Expert Registry 事務局

（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 臨床研究支援センター内）

E-mail： [cto.e.registry★gmail.com](mailto:cto.e.registry@gmail.com)

（★を@に変換して使用してください）

＊ 本研究に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

循環器内科 研究責任者 入江 成美

E-mail： [kenkyu★kchnet.or.jp](mailto:kenkyu@kchnet.or.jp)（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって研究対象者の人権・安全及び福祉の保護の観点から、当該臨床研究を実施することが倫理的及び科学的に妥当であるかどうかを審査され、実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- ・研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法